

大和心・武士道

生きとし生けるものの命と地球の平和を考える

大和心・武士道協会 (特定非営利活動法人)

常務理事兼事務局長・人材育成のラインエイジ代表取締役

本 多 百 代

道徳（高德・公德心）十則

- 一． 仁 （慈悲：惻隱の情 = 可哀相に思う情けの心・慈悲慈愛）
- 二． 義 （無私：損得勘定のない判断、労わりの心、公を重んじ無私に生きる）
- 三． 礼 （礼儀：秩序を重んじる、方便、悟られないように気配りをする）
- 四． 知 （智恵：知識を身につけ消化して経験を加味し智恵にする、論語読みの論語知らずにならない様にする、知識を振りかざすことを恥とする）
- 五． 信 （信用：信頼、至誠、嘘をつかない）
- 六． 勇 （勇氣：親切も社会貢献も勇氣が生み出す）
- 七． 名 （名誉：他者のプライドを大切にすることで和が生まれる）
- 八． 忠 （忠義：忠誠心、誠心誠意対応する）
- 九． 孝 （親孝行：親や先祖を大切にすること、当たり前前の事に感謝をする心）
- 十． 恥 （羞恥心：他者に迷惑をかける事を恥ずかしく思う心）

何故、武士道という道徳教育が必要なのでしょう。

人間と禽獣との違い

生きることは、他の生きとし生けるものの何らかの命を頂いている

武士道であってなぜ百姓道がなかったか

相反するものを否定・攻撃をしては、平和(安心・幸せ・成長)が得られない

和